

## 参考資料 12 生育段階判定法（水稻）

葉令指数と幼穂發育段階との関係

幼穂發育段階	葉令指数	出穂前日数	8月5日出穂として	幼穂長	外観上の変化
I 止葉分化期	72				
II 穂首分化期	77	30~35	7月1~6日		第III葉抽出始め
III 穂の節の増殖期	80			0.2 mm	
IV 1次枝梗分化初期	81	28	7月8日	0.4 mm	
V 1次枝梗分化中期	82				
VI 1次枝梗分化後期	84				
VII 2次枝梗分化初期	85	26	7月9日	0.5~0.9 mm	
VIII 2次枝梗分化中期	86				成長点に白毛が現れる肉眼で初めて見える
IX 穎花分化始期	87	24	7月12日	1.0~1.5 mm	幼穂長1mmをこえると穎花分化に入る
X 穎花分化初期	88				第II葉抽出始め
XI 穎花分化中期	90	20	7月16日	1.5~3.0 mm	
XII 穎花分化後期	92				
減数分裂準備期	95	18~15	7月18~21日	0.8~1.5 cm	止葉抽出始め
減数分裂初期	97	12	7月24日	8 cm	葉耳間長 -10 cm
減数分裂盛期	98				止葉の葉耳が見えるころ
花粉形成開始期	100	7	7月30日	19 cm	止葉葉鞘部分が膨らみ始める

稚苗移植栽培における主要奨励品種の主稈葉数一覧（東広島）

コシヒカリ <sup>1)</sup>	あきさかり <sup>2)</sup>	中生新千本 <sup>1)</sup>	あきろまん <sup>1)</sup>	ヒノヒカリ <sup>1)</sup>	恋の予感 <sup>3)</sup>
13.1	13.0	15.2	14.7	14.0	14.8

（注）農業技術センターほ場で5月20日前後に移植した品種を調査。

調査期間は、1) 平成24年から令和3年の10年間の平均。2) 平成27年から令和3年のうちの7年間平均。

3) 平成26年から令和3年のうちの6年間平均。

出穂18日前

減数分裂初期

減数分裂盛期

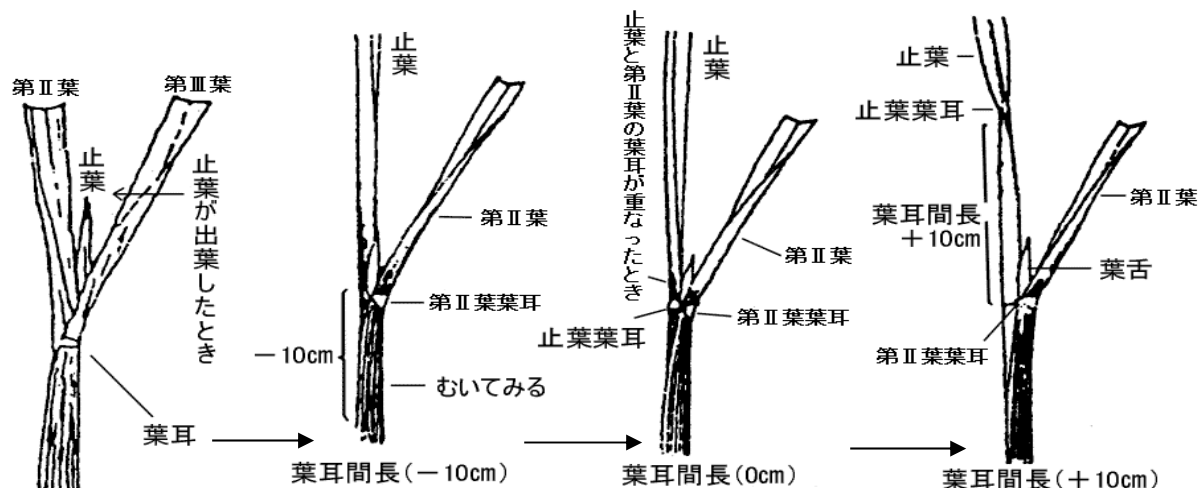
減数分裂終期

（出穂前12日）

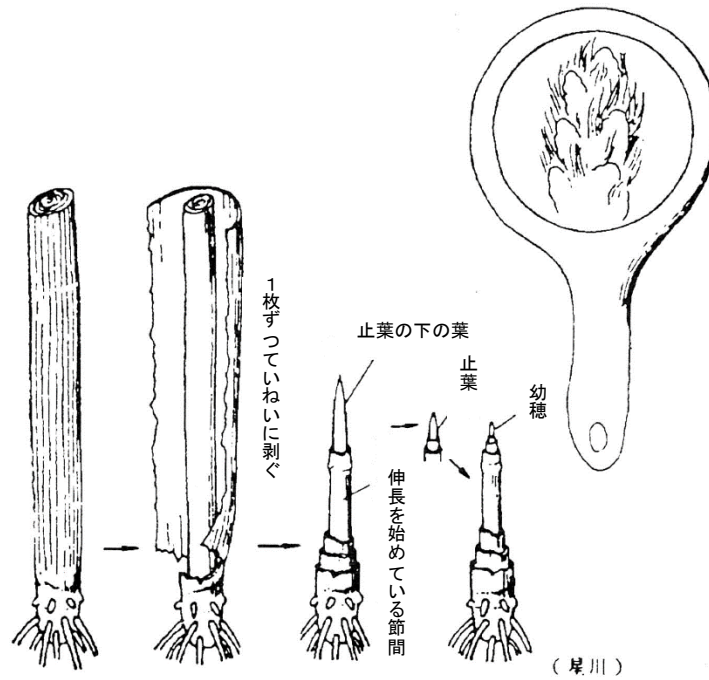
（出穂前10日）

（出穂前5日）

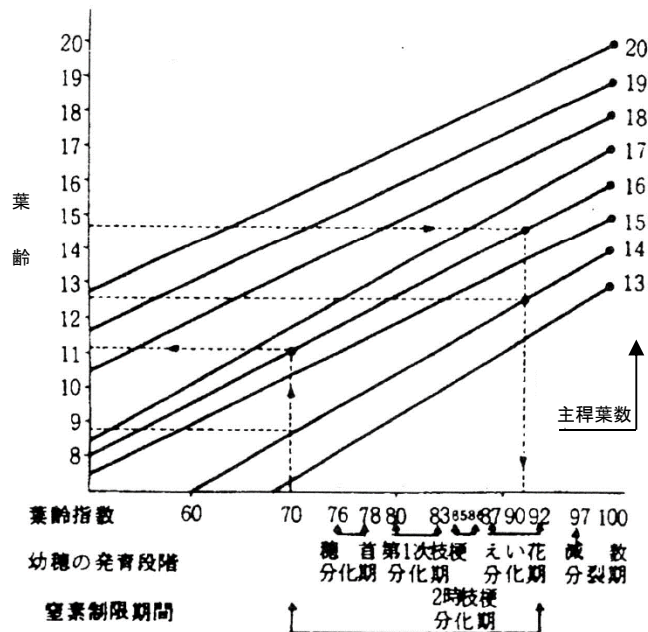
### 葉耳間長調査法



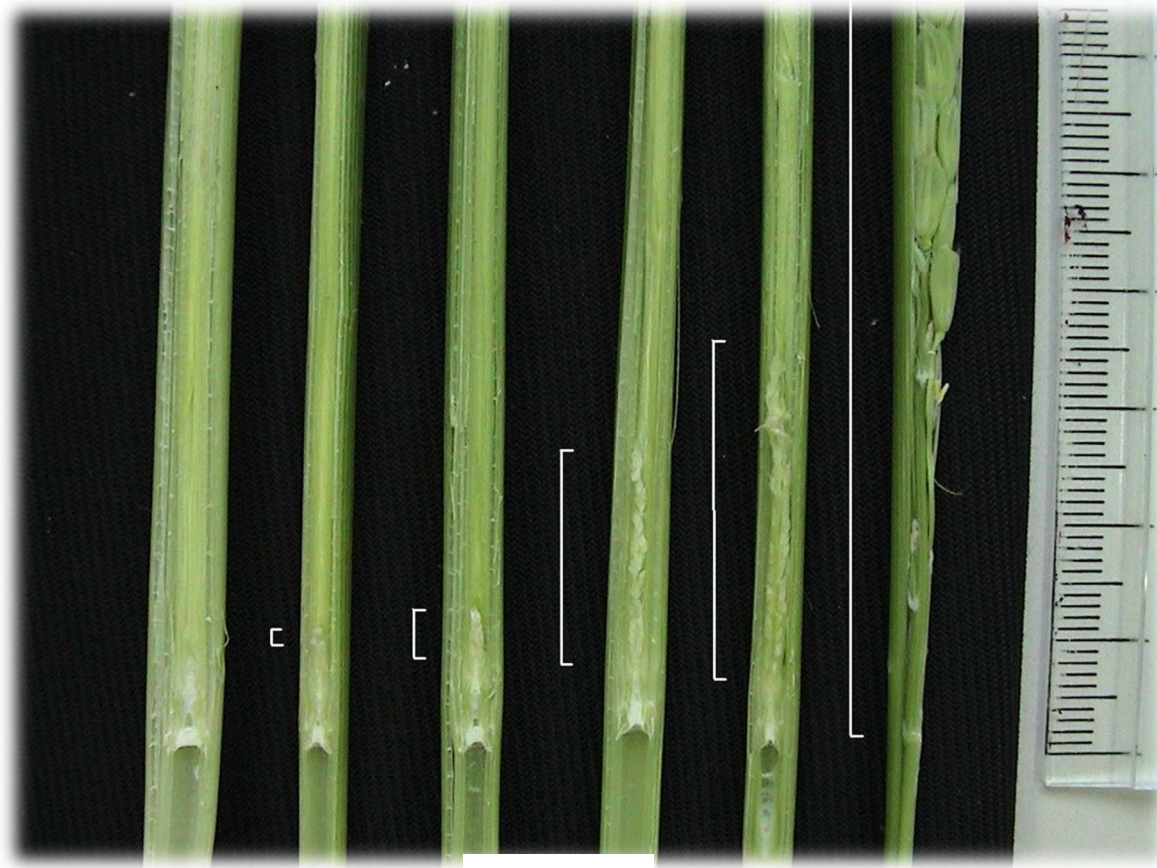
## 幼穂長調査法



## 葉齢指数早見図 (松島)



図の使い方：たとえば、主稈葉数16葉の品種の14.8歳の葉齢指数は92（えい花分化後期・室素制限終了期）であるが、この葉齢指数は主稈葉数14葉の品種では12.6葉に相当する。  
 また、葉齢指数70（室素制限開始期）は主稈葉数16葉の品種では11.2歳であるが、主稈葉数14葉の品種では8.8歳である。（主稈葉数18葉以上と14葉以下の葉齢指数については、補正を施してある。）



幼穂の状況

水稻収量予察の作物学的研究 XXX. 全莖を対象とした幼穂の発育経過の追跡 (4) 總括 (1956 松島ら、日作紀 24-4)  
イネの生長 (星川清親著、1975、農山漁村文化協会)  
稲作の理論と技術：収量成立の理論と応用 (松島省三著、1959、養賢堂)